



地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラム

事業概要

地域スポーツクラブ活動指導者サーティフィケートプログラムは、中学校の部活動および中学生の地域スポーツクラブ活動における指導者及びクラブの運営に関する質的向上を目指し、指導者・生徒が安心・安全にスポーツ活動に取り組むことが出来るようにするための地域スポーツクラブ活動指導者認定制度である。

子ども達のスポーツ指導現場では未だに指導者の不適切な指導による各種問題が散見される。これらの諸問題の根絶を目指し、中学生のスポーツ活動がより健全なものとなるよう、中学校の部活動および中学生の地域スポーツクラブの指導に携わる者を対象として地域スポーツクラブ活動の指導・運営の質的向上を目指す。地域スポーツクラブ活動に携わる指導者へ、スポーツ科学領域の各科目群から捉えたジュニア期のスポーツコーチングを中心に包括的な学びを提供することで、生徒が安心・安全のもとで明るく元気にスポーツ活動に取り組むことが出来るようになることを目的とする。

授業科目

中学校におけるスポーツ活動の意義・役割、地域スポーツクラブ活動指導ガイドライン、ヨーロッパのクラブ事情、スポーツインテグリティ、地域スポーツクラブの管理・運営、ジュニア期のスポーツコーチング、ジュニア期のスポーツ栄養学、体育・スポーツ史、安全管理と救急法、スポーツ科学入門、スポーツ医学（基礎）、スポーツ医学（応用）、スポーツ生理学、スポーツバイオメカニクス、スポーツ心理学、スポーツトレーニング、トップアスリートのコーチング（事例紹介）、アスレティックコンディショニング（理論）、生徒の多様性とコーチング、スポーツ指導のリスクマネジメント、スポーツトレーニングⅠ（持久力系）、スポーツトレーニングⅡ（瞬発力系）、アスレティックコンディショニング（実践）、

プログラム概要

開講時期：2023年10月

定員：60名

修了要件：必修科目全60時間の履修及び修了試験の合格による修了認定

（ただし、出席時間が総授業時間の4/5に満たない場合、修了試験を受けることはできない）

授業形態：オンライン授業（必修科目）および対面授業・実習（自由選択科目・東松山キャンパス）